



毎月第3金曜日は川西市の『人権デー』です!

新型コロナウイルス感染症に関連して コロナ差別をしないことはコロナ対策のひとつです。



医療従事者、エッセンシャルワーカー、感染者やこれらの方々の家族…。様々な人への心ない言動や、根拠のない情報に基づく差別・偏見が多く見られます。

その多くは日常のなかで無自覚になされる言動です。

「家族を感染から守りたい」という気持ちは誰もが持っているものです。そのような動機は間違っていなかったとしても、会話の中のひとことが重要な仕事をしている人々への攻撃になってしまうことがあります。

苦しむ必要のない人を苦しめたり傷つける言動はやめて、互いに思いやりを持ち、正しい情報に基づいて行動することを、今、改めて考える時ではないでしょうか。

今、みんなが不安に包まれやすくなっています。そんな時だからこそ、自分の言葉や行動が差別や偏見につながっていないか、「誰か」のことではなく「自分のこと」として考えてみるのが大切です。悪意がない言動が人権侵害につながることもあります。そして、感染対策にも影響を与える可能性があります。正しい知識と情報をもとに行動しましょう。それが、新型コロナウイルス感染症から、自分を、家族を、みんなを守ることに繋がります。(法務省ホームページを参考。)



ありがとうございます Thanks to all essential workers.

エッセンシャルワーカーとは、人々が日常生活を送るために欠かせない仕事を担っている人のことです。新型コロナウイルス感染症の影響によって、世界中で外出自粛やロックダウンなどが相次ぎました。エッセンシャルワーカーは、そうした緊急事態下においても簡単にストップするわけにはいかない仕事に従事する人々に対し、感謝や尊敬の念を込めた呼称として使われるようになりました。

健康と命を担う医療・福祉従事者、スーパーなどの小売業界に身を置く店員、物流に関する郵便配達員やトラック運転手、ライフラインに関わる従事者など、私たちの生活を支えている職種の人たちがエッセンシャルワーカーにあたります。



私たちは、多くの人に支えられています。今こそ、思いやりを。

総合センター「セクマイ相談・学習会」

セクシュアル・マイノリティに関する相談・学習会です。

5月27日(木) [毎月第4木曜日 午後1時30分~4時]

場所: 2階 相談室 電話相談可 [予約優先です。]

◆問い合わせ・予約 川西市総合センター (Tel 758-8398)

無料

特設人権相談 予約優先

5月21日(金) 午後1時30分~4時

川西市役所3階の人権推進課で、人権擁護委員による相談をお受けします。

◆問い合わせ・予約 人権推進課 (Tel 740-1150)